

2024.01.28.【字幕版】信仰と真理のために苦悩し、闘うこと

ユダの手紙1章3節4節

JD ファラグ牧師

主よ、あなたのあわれみは朝ごとに新しい。(哀歌 3:23 参照) 主よ、本当にありがとうございます。私たちの周りの全ての祝福、私たちが集い、礼拝し、交わるためにあなたが許されたこの美しい場所、主よ、最も重要なことは、あなたの御言葉を聞くことです。ですから主よ、私たちに語ってくださいますか？ あなたの御言葉はまた益であり、私たちには必要です。主よ、なんと私たちは御言葉が必要なんでしょう。JD 牧師と共にいてくださいますように。主よ、JD 牧師と彼の家族を養われ、彼の召しを全うする御力を与え続けてください。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。始める前に、現在進行中の複数の宣教活動について詳しくお伝えしたいと思います。まずはマウイ島から、明らかに、この島の私たち全ての心に身近です。主の御心なら、私たちがまだここにいるなら、予定しているのは、3月7日(木)、スティーブ・サントス牧師とキム夫人を招く予定です。今、何が起きているのか、お知らせしたいと思います。そのために、スティーブ牧師のメッセージを紹介します。マウイ島、特にラハイナの人々のために、粘り強く、一貫して祈り続けてくれることを願ってそうします。スティーブは、私にこうメッセージをくれ、それを分かち合う許可を得ました。

「ラハイナにはまだイエスが必要なんだ。イエスは僕たちが直面している試練に対する、いつも通りの唯一の答えなんだ。政府や、地元の州、連邦政府が答えではないんだ。この状況にお金をつぎ込んでも、助けにはならないんだ。給付が必要な人々や盗む者が多すぎるのはまちがいないし、政府はケチで、不適切に使っている。本当に混乱している。8月8日の夜、13,000人が家を失い、6,000人以上が未だ避難し、落ち込み、怒り、傷つき、赤十字やFEMA(連邦緊急事態管理庁)によって西マウイのホテルや民間バケーションレンタルに仮住まいしているんだ。さらに何千人もの人々が、島の反対側での生活を見つけようとして、FEMAから1年半の支払いを約束され、マウイ島とハワイを離れ本土に行った人々も大勢いる。FEMAは、市場価格より何千ドルも高い金額を家主に支払うことで、西マウイ島の地元の人々への将来の賃貸市場を破壊している。そのため、FEMAが支払う法外な金額を盾に、入居者を早急に追い出して合法的に家賃を値上げしようとする家主もいる。彼らが止めるまで、すべては順調にいき、誰もが払える金額以上の家賃になってしまった。例として、2~3ベッドルームの小さな家で月3000ドルとすでに高かった。FEMAは家主に月8~9000ドルを支払っている。それを実現するための事務手続きやおかしな規則が、人々を苛立たせていて、絶望しかない。ラハイナの問題は、まだ黒く、悲しく、有害だ。でも、僕たちの心にとってまだ大切な町なんだ。危険なゴミの山は、未だに多くの人々が瓦礫の行き先をめぐる争っている。学校と教育委員会の問題は、子供たちが私立学校、ポップアップ教室、ホームスクールなど分散していて、未だに解決していない。働くか働かないか、悲しむかもっと飲むかという問題。家庭内虐待はすでに問題になっている。しかし、今このような小さなスペースで生活しているのだよ。人々がイエスに出会えるように祈ってほしい。イエスが唯一の答えなんだ。ここの様子からすると、本当に祈り、主を信じているコミュニティは、おそらく1%にも満たないと思う。主は本当に私たちの祈りと要望を、答えてくださるため聞いておられるんだ。イエスが警告された、この終わりの日、世の大きな門のところで。ここに住んでいる僕たちにとって、ほとんどそれは見えない。しかし、僕たちは、まもなく全世界に訪れる終末の時を間近で体験しているのだと思う。ラハイナやイスラエルに住んでいると、すべてがより近く、より鮮明に見えるんだ。僕たちは、一緒に味わったはずだね。数年前、プランデミックが発生したとき、みんなで一緒に味わったんだ。全世界がまた同じように味わう可能性が高い。それほど遠くない時期に、あるいは局地的な悲劇が最初に訪れる。しかし、どちらにしても世はそれに関わっている。イエスは慈悲深く、僕たちに警告して下さった。神を褒め称えます。神は今日も、イエスの御名を呼び求める者を御霊で満たし救うことを、待っておられる。何年も前に書いた詩の一節に、いつも僕を慰めてくれるものがあるんだ。"夜の静寂の中、あなたは私を包み込む。世が罪に近づき、あなたは私を包み込む。私があなたの名前を呼び求めると、あなたは私を包み込む。"イエスよ、ありがとうございます。どうか、ラハイナのために祈ることを諦めないでほしい。人々がイエスにある僕たちの神の愛に心を開き、目を開くことができるように、まず祈ってほしいのです。そして、どうか僕たちを祈ってください。

カルバリーチャペル・ウエストサイドのために、僕のために。神の御言葉がはっきりと力強く伝えられ、聞く人すべてに届くように。J.D.愛しているよ。ケリー、愛しているよ。カルバリーチャペル・カネオへ、愛しているよ。スティーブ牧師とキムより。アロハ。」

ご存知の方も多いと思いますが、私たちはカルバリー・チャペル・ウエストサイドに寄り添い、祈りと経済的な支援を行ってきました。私たちはお金を要求したことはないし、これからも要求することはありません。しかし、ラハイナのカルバリーチャペル・ウエストサイドに直接献金することについては、多くの方から質問を受けました。私たちに献金する代わりに、直接献金できるウェブサイトのリンクを掲載します。私たちから彼らに送るのではなく、直接彼らに送っていただきたいのです。これが現在進行中のイスラエル宣教支援活動、私たちが教会として財政的に支援しているミニストリーの話に繋がります。かなりの時間を費やし、調査・吟味した結果、ユダヤ人とアラブ人の両方にイエスを届けることを唯一の目標として設立されたミニストリーを、祈りながら慎重に調べたからです。この件に関して、何人もの方から問い合わせがありました。繰り返しますが、マウイ同様私たちを通さず、直接献金していただきますように。私たちはお金を求めませんし、求めたことはありません。むしろ、私たち教会には、神がすでに提供くださったお金があります。それはともかく、ここで、そのための連絡先をお知らせします。私たちを通さず、直接献金することができます。教会として私たちは、皆さんとともにイスラエルのユダヤ人とアラブ人を経済的に支援し続けていることを知っておいてください。そのミニストリーは、「One For Israel/ワン・フォー・イスラエル」ご希望なら、彼らの個人的な連絡先にご連絡ください。私たちが提供するリンクの、代表でアドバイザーのリア・シュルツさんに連絡してください。私は彼女の許可を得ました。彼女は何もわかっていないと思います。私は彼女に、「本当にメールを教えてもいいんですか？」と。「はい、構いません。」と言うので、私はそうしています。ウェブサイトのリンクも、画面にも表示するのでご覧ください。そのリンクは、私たちのウェブサイトのPDFファイルにもあります。彼女は親切にも、神が"ワン・フォー・イスラエル"を用いて何をされてこられ、何をされているか、何をし続けておられるかについて最新情報を教えてくれました。2023年のわずか3ヶ月の間に、神のみがおできになる通り、すべて神のご栄光のためになさっておられることを簡略に報告します。218,157人のヘブライ語伝道サイト訪問者に福音を伝えた。福音についての問い合わせが月に100件、ヘブライ語新約聖書がオンラインで3846回読まれた、または聴かれた。ヘブライ語ですよ。492冊の聖書が手渡された。ヘブライ語ユーチューブコンテンツ4,338,953回再生。英語ユーチューブコンテンツ33,681,240回再生。10月7日の戦争の救援義援金に関して、マットレス、ジャケットやコート、洗濯機や乾燥機、寝袋、毛布、携帯電話、タブレット、介護用品など数十万個を提供するために使用。また、"ワン・フォー・イスラエル"は、数千人の避難民の移転と移動式学校の建設資金を全面的に援助。続々と証が寄せられているので、そのうちの1つだけを紹介します。正統派ラビです。正統派ユダヤ教とラビについてよくご存知の方、これは考えられないことです。「ある正統派のラビは、毎週1回、ワン・フォー・イスラエルのスタッフと会合を持ち、新約聖書やイエスや信仰について質問していました。この人物は最終的にイエス・キリストに人生を捧げました。」ええ。一拍手ー

これはひとつの証にすぎません。この出来事は、悪の謀りごとです。しかし、神は、良いことのための計らいとされ、こんにち多くの人々の救いになさっておられます。(創世記 50:20参照)

私にご忍耐くださり感謝します。でも、あともう2つ。一つは、木曜日の夜7時からの、旧約聖書の節ごとの学びです。先週は、学びのパート1「エゼキエル書38章」でした。皆さん、この章を聞いたことがないのは知っていますよ〜^^ 学びのタイトルは、「今現在成就している聖書預言」です。聖書預言が、今起っているからです。で、今度の木曜日は、そのパート2「エゼキエル書39章」です。私は38章と39章を一緒に教えません。ほとんどの人がそうするのに、なぜそうしないのですか？ 私がそうしなかったからです。それいかが？ ですから、今週木曜日の午後7時から39章を学びます。また、聖書の学びの終わりに聖餐式をします。皆さんも一緒に参加してください。ハワイ時間午後7時からです。オンラインの皆さん、地元でもネット上でも、ぜひ参加ください。最後に、先週発表した通り、テレサの人生の祝いを、2月3日(土)にここ、教会で行います。午前10時55分に開始し、その後、午後2時30分から、ミリラニ・メモリアルで墓前礼拝を行います。皆さんの祈りを切望します。スタッフとして、ボランティアとして、牧師として、私自身として、この特別な追悼式は、さもなければイエスに導かれないような人々にイエスを伝える、深く特権的な機会です。私はテレサの牧師で、ここはテレサの教会だったからです。私たちは彼女の人生を祝福できることを大変光栄に思います。今週の土曜日です。私たちのためにお祈りください。これは

非常に大きく、定員を上回る参加者になりそうです。いいえ、消防局の定員を超えることはありません。私たちはその範囲内です。わお。それでは、おい、ユダさん、お〜い！ それはしないでください。どこから来るんでしょう。おお。そう、私たちは進んでいますよね？ 私たちはユダを1節から始めて、1節をずっと学びました。次の週は2節を取り上げ、2節をずっと味わいました。今日、私たちはギリギリのところ、3節と4節の2節を学びます。私たちは前進しています。それが私たちの箇所です。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら、座ったままでも結構ですので、私が神の御言葉を朗読するのについてきてください。3節から始めます。聖霊によってユダが書きます。

ーユダ 1 : 3ー

愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために闘うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が（緊急に）生じました。

その理由が、4節、

ーユダ 1 : 4ー

それは、ある者たちが忍び込んできたからです。...(隣の人を見ないでください。)...彼らは不敬虔な者たちで、私たちの神の恵みを放縱に変え、唯一の支配者であり私たちの主であるイエス・キリストを否定している、以下のようなさばきにあうと昔から記されています。

ご一緒に祈りましょう。お父様、これは、、、(深い溜息) これは厳しいです。しかし、それは厳しくなければなりません。そのため、私たちには「(特定の)信仰と(特定の)真理のために、闘うこと」についての厳しい真理へと聖霊が導いてくださることが切実に必要です。ですから、主よ、今、ここで、あなたにお願いするのは、私たちの気を散らせ、心を迷わせるものはすべて取り除いてください。気を散らせるものではなく、聖霊によって、私たちが目を向け集中できるよう、あなたの御言葉の警告に耳を傾けることができるようにしていただきますように。主よ、あなたの御言葉に感謝します。今、語ってください。イエスの御名によって祈ります、アーメン、アーメン。ご着席ください。ありがとうございます。

今一度、必ずしも話したいのではなく、私が皆さんに話す必要があるのは、『信仰とそれに伴う真理のために闘う苦しみ/苦悩について。』こんにち、この終わりの日に、教会に、密かに忍び込み、潜り込む者たちがいるからです。何が悲しいかという、彼らは、神の恵みを放縱と淫行、不道徳、罪に変えるのにある一定の成功を収めたようです。「ユダの手紙」は、聖霊によってユダが書き、当初は私たちの救い、つまり私たち全員の共通の救いについて書きたかったのです。私はそんな手紙を教えたかった。しかし、神は手紙の主題を変えられました。この栄光の手紙の代わりに、、、ユダが私たちを永遠に待ち受ける栄光についての手紙を書いていたらと、想像してみてください。私はそれが大変好きになったでしょう。(泣く)

が、そうではありません。そんな手紙は書かれなかったのです。その代わりにこの手紙が書かれました。これは警告の手紙で、「信仰のための闘い」についての緊急の警告です。今日の「聖書預言・アップデート」に出席された方は、これがまた別の私たちに必要な預言的終末の日のしるしだと痛感されていることでしょう。しかし、、、それは決して、、、扇情的に聞こえないことを祈ります。そんなつもりはありません。しかし、この終わりの日にこれほど緊急なことはありません。確かにユダの時代には、これは深刻な脅威で、ユダが書こうとした手紙を、神が聖霊によって中断されご介入されたというレベルにまで高められ、神はその手紙を中断させられ、こう仰います。「ユダよ、その手紙は書かないでください。代わりにこれを書きなさい。」なぜ？ これは本当に深刻だからです。何が深刻なのですか？ ある者たちが忍び寄り、レーダーをかいくぐってこっそり密かに入り込んでいます。彼らがやっているのは、教会内部を大混乱に陥れること。教会の外からは何も起こせないからです。よみの門は、外から教会に打ち勝つことはできません。(マタイ 16:18 参照) それについて、「聖書預言・アップデート」で話しました。これがバラクがいくらバラムにお金を払っても、バラムはイスラエルの民を外から呪えなかった理由です。そこでバラムは方法を考えました。聖書はそれを「バラムの道」と呼んでいます。その道とは何か？ 外からは呪えません。私は内部犯行として潜り込みます。彼らに勝てないなら、加わればいい。ですから、サタンが教会に加わり、私たちは今、その影響を目の当たりにしています。扇情的に聞こえないのを願いますが、目を追うごとに悪化しているよ

うです。以前は「週ごと」と言っていたのですが、今は「日ごと」です。大げさではありません。文字通り、「毎日、日毎に」です。私は貴重な方々から何が起きているのかを教えてください側にあります。ここハワイに住んでいるので、不平不満を言っているのではありません。私たちは少し孤立しています。私たちは守られています。本土で何が起きているのか、誰かが教えてくれるまで、私たちは知ることはありません。大抵私のようにあなたの反応は、あり得ない！ いいえ、あり得ます！ あり得るんです！ まさか、教会で？

はい。教会内で？ はい。そのことについて、、、まあ、先走りすぎました。実はそうでもなく、聖書預言アップデートですすでに話しました。1時間前に教えたことを覚えていないのはかなりまずい。「第二テモテへの手紙」で、パウロはテモテにこう書きます。

「終わりの日には困難な時代が来ることを、承知していなさい。」(II テモテ 3 : 1)

パウロは終わりの日の19の特徴を挙げます。リストを読むだけでも残酷です。私たちは第一礼拝でしましたよ。第一礼拝に出席された方、ごめんなさい。第二礼拝もおられるなら。あなたは罰を受けるのに熱心な方です。19の特徴です。つまり、ただ、恐ろしい、恐ろしいんです。私たちは皆、この預言、終わりの日の預言、終わりの日の危険な時代についての警告を見逃しがちです。私たちはそれをそれが世だからという名目で、否定しがちです。それが世じゃなくて、教会なんです。パウロは、教会の牧師であるテモテに書いています。パウロはいえ、、、世に関してではあり得ません。人々が新生したかのように振舞う世についてを聖霊に導かれた者に、手紙を書かせますか？ それは意味がありません。私たちは教会について話しています「黙示録」の7つの教会への手紙はどうですか？ それらは教会です。叱責、警告、終わりの日の教会の状態です。あえて言います。悪いんです。本当に悪いんです。どんどん悪くなって来ています。悪くなっている理由は、「ユダの手紙」のような理由がまさにあるからです。理由は、教会に潜り込むのは、私たちの唯一の主権者で主のイエス・キリストを壊し、否定するためです。再度それが問題です。叫んでごめんなさい。私は怒っていません。もしそうなら、それは義の怒りです。私は牧師だから。— (笑) — しかし、あなたがこう言うとき、「私は決して主を否定しませんよ。」これが彼らのすることで、私たちの唯一の主、主権者であるイエス・キリストを否定します。「私は決して主を否定しませんよ。」おお、それがどうなったかペテロに聞いてください。私たちは、ペテロが主を三度否定した例を取りがちです。私たちはこう言います。「それはかなりあからさまですね。」今話している話は、あからさまではありません。こっそりです。どういう意味かわかりますか？ いわばレーダー下です。それは大変巧妙かつ陰湿で、気付かれることはありません。イエス・キリストをあからさまに否定するのではなく、イエス・キリストを否定することは偽りの教えだからです。イエス・キリストの否定は、「聖書預言・アップデート」の最後に、私は「新使徒改革」、通称NARと知られる話を持ち出しました。これは「新使徒改革神学」で、それは教会に忍び込むだけでなく、教会全体に触手を伸ばしています。そして、聖書のイエス、真のイエスを否定します。戦士のイエスという偽のイエスを広めます。戦え！戦え！戦え！ ディープ・ステートに対して。7つの山の制覇（使命）：政府、教育、宗教、その全て。支配神学／キングダム・ナウ神学が伴っています。これは、地上の王国のために戦う偽のイエスを偽って教えます。私が話していることを、何人かは、いや、少なくとも大半の方がそうあることを願いますが、しかし、少なくとも何人かは、私が話していることが非常に現実であるのご存知です。非常に現実的で、現在進行形の危険です。それがこんにちのイエス・キリストの教会を破壊しています。私が確信するのは、ある時点で、イエスがこう仰ることです。「おしまい。試合終了。もうそれは起こりません。」私たちはちょうどそこにいると思います。それが私が信じる理由で、教会携挙は、人々が予期しない時に、いつでも起こります。そう、相反します。私は彼らをインフルエンサー/影響者と呼びます。「聖書預言・アップデート」では、私は彼らのことをそう参照しました。彼らはインフルエンサーです。クリスチャンに不当な影響を与え、欺き、忍び寄り、潜り込み、こっそり、探知不可能で、彼らは異なるイエスを連れてきて、真のイエスを否定します。そう、彼らのイエスは「戦え！戦え！戦え！」聖書でこう仰ったあのイエスどころじゃありません。「わたしの国はこの世のものではありません。もしこの世のものであったら、わたしのしもべたちが、戦ったでしょう。」(ヨハネ 18 : 36 参照)

彼らが戦わないのは、この世がわたしの王国ではないからです。待つ。あなたは、世を取り戻すため、国を取り戻すため戦いたいのですか？ アメリカを再び偉大に？ (聖書のどこにありますか？) おお、これは戦士のイエスで、支配権を握っている？ これが私たちが選挙に出馬し、選挙で選ばれた議員になる必要がある理由？ 教育委員会に影響を与える必要があり、教育システム、政府システム、政治システム、すべて

のシステムを支配する必要がある？ 聖書のどこに書いてあるんですか？ 彼らは忍び込み、白紙の小切手を与えられ、好きなように金額を記入しました。彼らが望むものは何でも：すでにサイン済みです。彼らはそれを許されてきました。これがユダが導かれ手紙の焦点を緊急警告「苦悩」に変えた理由です。そのことがここですぐに明らかになります。私が2つの理由を提示したいのは、これは、信仰と真理に脅威を与えるレベルにまで上がります。これが、私がこの教えのタイトルをつけた理由です。

『信仰と真理のために苦悩し、闘うこと』苦悩だからです。どういう意味ですか？ ユダが選び、原語のギリシャ語で使う「闘う」という言葉には、レスラーが苦勞し苦悩しながら闘うというイメージがあります。あなたは信仰のために苦悩し、闘う必要があります。ここで何が問題かわかりますか？ 私はユダが大好きです。彼の心が大好きです。3節でユダがこう言います。「私は、本当は、私たちが分かち合う救いについて、手紙を書きたかったのですが、聖霊に導かれ緊急性があったので、この非常に深刻な問題について、あなた方に手紙を書かねばなりません。書きたくありませんけど、書かねばなりません。おお、何度あるでしょう、、、誤解を招かないことを願いますけど、「聖書の学び」や特に「聖書預言・アップデート」を準備して、「おお、これは教えたくない。」と何度、思ったことか。私がそれを率直に認めることが悪いですか、、、いえ、私は永遠のいのちと救いと愛について話して、みんなで大きなハグをしたいんです。いや、私は人々に警告し、信仰と真理のための闘いを伝えねばならないのは、私たちが騙されているからです！ 苦悩です。私は格闘し、葛藤しています。毎週毎週。しかし、その緊急性で、私はそうせねばなりません。これがユダがせねばならなかったこと。苦悩です。はい。信仰のために闘うこと、それは苦悩です。しかし、私はこれをせねばなりません。これを皆さんに警告せねばなりません。このことの深刻さゆえに。主よ、私を落ち着かせてください。多くの方がご存知のように、私にとっては異質なことですけど、冷静にコミュニケーションをとりたいのです。ある人がこう言いました。「JDは時々、穏やかに話す。」聴いているのは本当にその人物？ 私は決して、強くて冷静なタイプではありません。ちょっと試してみます。そうさせてください。父親、母親、祖父母として、もし誰かが近所に忍び込み、ましてや私たちの家に忍び込んで、私たち家族に手強い脅威をもたらすとしたら、、、それは家族のために苦悩し、家族を守るために闘うレベルにまで高まりませんか？ 父親、母親は、子供の命を救うため死がけになりませんか？

「人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。」(ヨハネ 15:13)

聞いてください。誰かが私の妻である最愛の人や、私が自分の命よりも大切な子供たちを脅かすなら、私は彼らを守り、一歩も引きません。あなたはここに来て、できません。あなたは逃げられません。私は家族を猛烈に守るからです。同様に、私たちは教会の家族を猛烈に守るべきです。私たちは家族ですね？ 神の家族、キリストにある兄弟姉妹です。私たちは「兄弟」です。どうです？ それでよくわかりますね？ 私があなたを愛しているなら、私は心から愛しているから、私はあなたを守るためにどんなことでもし、いかなる脅威からもあなたを防御します。もし誰かが、、、因みに、言わば賞味期限ですけど、誰かがここに入ってこようとするなら、今はもう入ってこようともしませんけど、彼らは、「うん、いや、この住所をなくしたようです。うまくいきませんでした。試しました。ある人物を送り込み、こっそり忍び込もうとしたら、容赦なく殴られました。」(苦笑) 文字通りの意味じゃないけど。今日私は本当に困りますね？ 彼らはこの敷地から物理的に追い出されました。この教会に誰かが来て、偽りの教理を浸透させているという噂を捉えるやいなや、保証します。私たちはそれに取り組んでいて、「彼らは重大な危険状態にある！！」そういう意味です。ところで、あなたはそれを知っておく必要があります。考えることすらしなくてください。私たちはこの神の群れを守ります。はい、苦悩します。ここにもうひとつ。私たちは、「愛がない！」と虚偽の非難をされています。おお、本当ですか？「あなたは愛に欠けています。彼らを教会から追い出したって聞きました。」いえ、実際に私たちは彼らを教会から追い出したのではなく、私たちは彼らを教会から、カムハイウェイ(道路名)に投げ捨てました。実際に。「うーん、わあ、あなた方は愛に欠けますね。それでクリスチャンだと言うんですか？」これは私の場合です。：「あなたは牧師を名乗っている！」言われる度に1ドルもらえたら、、、(いっぱいになる) いやいや。実際、コリント教会は、自分たちがそういう愛にあふれた教会だと思っていました。自分たちがいかに愛情深く、すべての人を受け入れているかを自慢していました。「いえ、私たちはただ愛を注ぎます。あなたに来週も来てほしいから。で、私たちは、礼拝の仕方さえも抑え、柔らかくしました。今はもう、こんな賛美はしていません。罪とかイエス・キリストの血潮について語る曲は。いえ、いえ、私たちは神の愛について話すだけです。いいですか？ ですから、どうぞ、来てく

ださい。」はい、でも、、、彼らが教会に来るのは、、、私は気をつけねばなりません。今、指を差したくありません。特に今は。しかし、彼らは教会に来て座り、人々は彼らが誰であって何をしてきたかを知っています。そして、これが起こります。私は次の章を書けます。教科書通りに。彼らは指導者たちを見えています。牧師を観察します。ちょっと待って。あなたはここで何が起きているか知っていて、それに対して何もしないのか？ 私は今、ここがあまり安全だとは感じません。そう、それは感染するからです。

「わずかなパン種が、こねた粉全体をふくらませるのです。」(ガラテヤ 5：9)

あなたは、そのような人物が入り込むのを野放しにし、愛という名目でそれを見逃す。あなたは神に答えることになります。それは愛ではないからです。私は、愛とは何かを話します。ちなみに、これは「第一コリント人への手紙」13章です。ご存知の章、皆が結婚式で読んでほしい愛の箇所、私は結婚式では読みません。それが理由で、私はもう結婚式はしません。頼まれませんので。しかし、それは文脈から外れています。おお、愛は、、、そのリストは続きます。わお。なぜパウロが聖霊の靈感を受けて愛の章を書いたのか、ご存知ですか？ 彼らは、愛とはこういうものだ、と考えていたからです。彼らは愛とは何だと考えていたのか？ 公然と義理の母親と性交渉している男を許すのが愛だと考え、何もしませんでした。実際、この男が教会に来るのを許可したことで、自分たちがどれほど愛情深いかを彼らは自慢し、何もしませんでした。

「そう、私たちは愛にあふれた教会だよ〜。」いいえ、あなたたちは違います。本当にこの男を愛しているなら、これがすることです。これが愛です。：彼をカムハイウェイ（道路）に放り出し、その肉を滅ぼすためにサタンに引き渡します。うわお〜！ 愛はどこ？ で、彼らはそうしました。「第二コリント人への手紙」を読むと、その人物は正気に戻ります。つまり、彼をサタンに委ね、サタンに好きなようにさせると、

彼は正気に戻り、悔い改めます。それが愛です。「神のいつくしみ深さがあなたを悔い改めに導く。」(ローマ 2：4 参照)

おお、それは大変苦しい苦悩です。非常に厳しいです。それはとても難しいことで、あなたは、、、お許しください、しても罵られるし、しなくても罵られます。どちらで罵られるのか？ 私はむしろ、、、これ言い過ぎですか？ たとえそれが困難なことであっても、神が私にしなさいと仰ることをして、私はむしろ罵られます。それが正しいことですが、難しいことです。私たちの中で誰が、、、それについて考えてみてください。対人関係でさえもです。愛ゆえに愛を持って真実を語ることによって、私たちの間で、誰が友好関係を危険にさらすことを望みますか？「兄弟、愛しています。姉妹、愛しています。友よ、すごく愛しています。しかし、あなたは破滅に至る方向に進んでいます。手遅れになる前に悔い改めた方がいい。」それが愛です。「ええ、でもフェイスブックで友達解除されるし。」そうさせてください。彼らは悔い改めた後、戻ってきてあなたに友達リクエストを送ります。あなたはそれを受け入れる必要があります。「第二コリント人の手紙」のようです。あの男は悔い改め回復を望んでいます。彼らはこんな感じで、「ダメ！」私たちは、聖霊の靈感を受けた使徒パウロによって、あなたの肉を滅ぼすために（悪魔に）引き渡せと言われました。パウロはもう一度手紙を書かねばならず、「頼みますよ、あなたたち何をしているのですか？」なんて極端な教会なんでしょう。私はコリント・カルバリーチャペルにも、牧師はおろか、行きたくありません。つまり、頼みますよ。「あなた方は極端から反対の極端になるんですか。最初は、愛に溢れているからと考え何もせず、今、あなたはその男を回復させない。明らかに、あなた方は全然愛に溢れていない。」ですから、彼を回復させなさい。その男はもう悔い改めました。効果がありました。あなたは彼をサタンに引き渡し、サタンは、、、この男は正気に戻り気付きました。わお、、、こうです、、、私は悔い改めねばなりません。戻るために。悔い改めとは、心を入れ替えること。180度変わり戻ること。しかし、それをするのは大変苦しい苦悩です。私はあなたに申し上げたいのは、1対1ではもっと苦しい苦悩です。私はこの説教壇の後ろで安全に立つことができ、ただ吠え、怒鳴り、叫べます。1対1でしてみましよう。それは少し、、、もっと難しいです。：目と目、腹と腹。私にとっては、目よりも腹ですけど。これは難しいです。「愛する者（友）が傷つけるのは誠実による。」(箴言 27：6 参照)

そして、信頼できます。しかし、あなたの友でなく、敵であつたら、あなたが聞きたいことを話すだけです。「そう、あなたは良い。あなたは良い。大丈夫。私たちは全て良い。全て大丈夫。」いいえ、実際には間違っています。非常に間違っています。それが真実です。真実を話す唯一の理由は、あなたを愛しているからです。そうでなければ、なぜ気にかかる必要がありますか？「そうだね、どうぞ。」と言えはいいので

すから。これが、妻が私を本当に愛しているとわかる理由です。彼女は私を大変愛しています。はい。彼女はいつも本当のことを言います。私を愛しているから。私はこんな感じで、「痛〜い！痛い〜！」「いえ、私は愛しているから言っているのよ。」私をそれほど愛さないでくれる？ しばらくの間だけ。少し休ませてくれる？ 1週間くらい。いいえ、彼女は私を愛しすぎています。これが非常に深刻なレベルにまで高めます。大変苦しい苦悩だからです。2つ目は、4節で、欺くこと/欺瞞です。私が告白せねばならないのは、この節、4節は、個人的に最も難しいことの一つです。そのように、あなたのように、私は人を信用しすぎるところがあります。パウロがテトスに書いたことをご存知ですね。「きよい人たちには、すべてのものがきよいのです。しかし、汚れた不信仰な人たちには、何一つきよいものはなく、(その知性も良心も)汚れています。」(テトス 1:15)

何を言っているのかわかりますね？ これは本当に重要です。見逃さないでください。私が病的な嘘つきなら、話している相手も病的な嘘つきだと思えます。私たちは人を、私たちがいるのと同じ条件でとらえるからです。もし私が嘘つきなら、私が嘘つきだから嘘をつかれていると思ひ込みます。しかし逆に、もし私が誠実に歩み、正直で信頼できるのであれば、あなたも誠実にまっすぐに歩んでいると私は当然思います。これが私たちが大変な問題になるところです。そこでイエスはこう警告されました。

「蛇のように賢く、鳩のように素直でありなさい。」(マタイ 10:16 参照)

私たちが識別力を捨ててはならないのは、クリスチャンとして、人々を歓迎し愛し受け入れることに関してです。私たちは見極めねばなりません。私たちは慎重さと理解を持たねばなりません。私たちはこのような者たちに簡単に騙され、欺かれてしまうからです。考え違いないでください。彼らにとって、私たちは鉄で、彼らは磁石だからです。私たちが彼らにとって魅力的なのは、まさにそのためです。磁石を金属片の上に置くと、金属片が磁石に吸い付きます。これらの者たちは不敬虔な欺く者たちです。その警告の強さを見逃さないでください。彼らは嘘つきで、欺く者で、否定する者で、反抗する者です。彼らは私たちに惹かれ、私たちの間にこっそり入り込みます。彼らの目的は、私たちに混乱させ欺き、神の恵みを罪の機会、許可に変え、イエスを否定することです。繰り返しますが、それはこっそりでも、あからさまでもあります。しかし、これは気付かないほど巧妙です。このようなことが起こった後に見られるのは、教会の完全な分裂です。つまり、まず第一に、、私は先走りすぎです。私が向かう先は、「第二ペテロの手紙2章」1節から3節を読みたいと思います。

ーII ペテロ 2:1ー

しかし、御民の中には偽預言者も出ました。同じように、あなたがたの中にも偽教師が現れます。彼らは(ここです。▶)

)滅びをもたらす異端をひそかに持ち込むようになります。自分たちを買い取ってくださった主さえも否定し、...

ペテロはユダを反復し、ユダはペテロを反復しています。彼らは、聖霊の同じ音叉に合う、同じ思いで調和しているからです。警告は同じです。書き手は違いますが、彼らは同じことを書いています。どうか、切にお願いします。皆さんは警告される必要があります。この警告に耳を傾けてください。

「彼らは、自ら滅びをもたらす異端をひそかに持ち込むようになります。」(II ペテロ 2 : 1 参照)

私たちの唯一の主、主権者のイエス・キリストを否定し、そして感謝にも、

...自分たちの身に速やかな滅びを招くのです。

—II ペテロ 2 : 2—

また、多くの者が彼らの放縦に倣い、(悲しくも) 彼らのせいで真理の道が悪く言われることとなります。

—II ペテロ 2 : 3—

彼らは貪欲で、うまくこしらえた話であなたがたを食い物にします。彼らに対するさばきは昔から怠りなく行われていて、彼らの滅びが遅くなることはありません。

私はこの言い回しが気に入っています。: 「滅び」「裁き」昼寝はしません。目を覚まして準備万端です。「第二コリント人への手紙」11章13節から15節、再び、これらの警告の強さを見逃さないでください。

—II コリント 11 : 13—

こういう者たちは (パウロが書きます。) 偽使徒(偽インフルエンサー、偽教師) 人を欺く働き人であり、...

(これが彼らの仕事、得意です。彼らは人を欺くことに長けています。) ...キリストの使徒に変装しているのです。

ここで止めます。わお! 変装する/masquerade って? マスク/仮面です。マスカレード。彼らはマスクをかぶり、彼らは欺くために演技をし、キリストの使徒になりすます。騙されやすいクリスチャンがいると、「どうぞ、お入りください! あなたはクリスチャンで、キリストの使徒で、キリストの兄弟です。どうぞ来て、ここでくつろいでください。」

—II コリント 11 : 14—

しかし、驚くには及びません。(パウロが語ります。) サタンでさえ光の御使いに変装します。

—II コリント 11 : 15—

ですから、サタンのしもべどもが義のしもべに変装したとしても、大したこと(驚くことでは) ではありません。

彼らの最後は、その行いにふさわしいものとなるでしょう。待ちきれません。この警告とそれに付随するすべての警告は何のためか? 単純にこれです。: 彼らはあなたを騙し、欺き、惑わします。警戒してください。注意してください。彼らは来るかもしれません。つまり、想像してみてください。サタンが入り込もうとするのは、

「こんにちは、私の名前はルシファーです。会報をいただけますか? 私はあなたの教会を分裂させ、あなたの人々を滅ぼすためにここにいます。」そうではなく、サタンは光の御使いとして入って来るのです。サタンはそのように変装せねばならず、そして同時に、サタンは、、、あ〜大嫌いです。ここになければいいのに。神の御言葉の一節や一語のように言うつもりはありませんが、パウロが「彼らはサタンのしもべ」と言うのが好きではありません。そう考えたことはありますか? 私たちはキリストのしもべです。そう、彼らはサタンの手下です。彼らはサタンに仕え、言いなりで、クリスチャンを装っていますそうではないのに。しか

し、彼らはクリスチャンだと思わせたいのです。あなたが彼らがクリスチャンだと思えば、油断してしまい、試合終了だからです。彼らは大変騙されています。欺かれた人々は人々を欺きます。最後に、これで締めくくります。聞いてください。：神の御言葉を節ごとに教えるとき、「ユダの手紙」3節と4節を読み飛ばすことは許されません。読み飛ばすことができるなら、確かに、私はそうしたでしょうから。私はここを教えたくないからです。私はここに立って、悪い知らせの運び手になりたくありません。皆さんに、これは言いたくありません。が、私はこれを言わねばなりません。これを言うほどあなたを愛しています。まさに使徒パウロの話は今から聞きますが、「使徒の働き」に聖霊に導かれたルカが記録していて、非常に情熱的に感情的に非常に個人的に強烈に記述されています。パウロはこれが起こることを知っていました。人々が気づかないうちに、これが教会に入り込むことを。28節、

一使徒 20 : 28 一

あなたがたは自分自身と群れの全体に気を配りなさい。神がご自分の血をもって買い取られた神の教会を牧させるために、聖霊はあなたがたを群れの監督にお立てになったのです。(主の教会です。)

一使徒 20 : 29 一

私は知っています。私が去った後、狂暴な狼があなたがたの中に入り込んで来て、容赦なく群れを荒らし回ります。

一使徒 20 : 30 一

また、あなたがた自身の中からも、(聞いてください。)いろいろと曲がったことを語って、弟子たちを(背を向けさせて)自分のほうに引き込もうとする者たちが起こってくるでしょう。

一使徒 20 : 31 一

ですから、私が三年の間、夜も昼も、涙とともにあなたがた一人ひとりを訓戒し続けてきたことを思い起こして、目を覚ましていなさい。

パウロは3年間、昼も夜も苦い涙を流し、羊の皮をかぶった狼たちについて警告しました。彼らは、羊のように、クリスチャンのように見え、クリスチャンのように聞こえ、クリスチャンのように話しますが、しかし、彼らは狼で、あなた方を荒らし回ります。彼らは真実を歪め、ねじ曲げ、ひっくり返します。ユダが言うように。真理、神の恵みを放縱に変えます。大きな言葉ですね？ 放縱とは、あなたがしたいことは何でもできる許可があるとする。最後にこのように言わせてください。たぶん、皆さんが私に終わってほしいと思うのと同じように、私も終わりたいです。これ以上ないなら。くれぐれもご注意ください。ユーチューブの動画を見ると、ユーチューブ動画を見るとは気をつけた方がいいです。それらは狼です。彼らは真のイエスからあなたを遠ざけ、「チャンネル登録」「いいね！」「共有」で、あなたを引き込もうとしています。それから、おお、ところで、「私の仕事を支援してください。」と。昔、テレビ伝道師たちがやっていたような、お金を要求する新しい改良された方法です。おそらく彼らはまだしています。私はテレビを見ないからわかりませんが。「皆さんのサポートがなければ、この放送を続けることはできません。」と。いいんじゃない。きっと、放送を続けなくていいのだから。つまり、あなたは神をけなしています。神が最近の金融危機を見舞われたんだとか。一(笑)一「神はお金が必要で、私たちは放送を続ける必要があります。」と。いえ、あなたは、自分の飛行機を飛ばせたいからでしょ。おお、よしてよ。どうかお願いします。懇願します。そんな無知になってはいけません。このような誰かの動画を見たり聞いたりする時、「私たちに必要なのは、戦え！戦え！戦え！」彼らは偽教師です。彼らは羊の皮をかぶった狼で、人々を迷わせています。彼らへの裁きは、完全に待ち構えています。彼らは相応の報いを受けます。しかし、それまでは、私たちは警告を発し、注意せねばなりません。このような偽教師、欺く者たちに耳を傾けるような世間知らずにならないでください。彼らは異なるイエスについて教えています。彼らは聖書の教理、健全な教理を教えておらず、あなたを欺いています。警戒してください。はあ〜、、、(深い溜息)私は、、、私たちは牧師として、スタッフ、この神の教会に仕える多くのしもべたちは、私たちはあなた方を頼りにしています。私たちに知らせてください。特に私に。なんというか、わかりません。不可能です。牧師が本当の意味で自分の群れを知ることができるのは、その群れが75人以下くらいだと言われています。それはここ地元だけのことで、オン

ラインについては別です。どうすればいいですか？ ですから、この教会に入って来る人たちに私たちの注意を向けるよう、あなた方が頼りです。このようなことを言い始めたら、「ねえ、聖書の勉強会があるのよね。私たちは深く学びます。JD 牧師は、、、大好きだけど、、、」いつものことですね。彼らはそうやって始めます。「ええ、OK。まあ、熱いのは大好きだけど、私たちは本当に深く神に触れられるのよ。」逃げてください!!! 彼らからできるだけ遠くへ、できるだけ速く逃げてください。しかし、そのことを私たちに知らせてから。神が私に息を与えられ、この素晴らしい教会の牧師である特権を与えられる限り、それは起こらないからです。私の管理下では絶対に起こりません。絶対に起こりません。ここは、あなたにとって、神の御言葉の真理が説かれるのを聴きに来る安全な場所です。全き真理、真理以外の何ものでもありません。ですから神よ、私を助けてください。私はその真理に関して神に申し開きをします。ここに立つというのは(指導者は)、私たちはより高い基準で裁かれます。ですから、私はそのことを大変真剣に受け止めます。私はこの、神の群れの監督者、牧師としての責任を負っています。聖霊が私をそうされ、召されました。ですから、私の家族と同じように、誰かが入り込むのを見つけたら、、、それがテレビが家庭の中に入り込み、そのゴミの影響を与えないようにする理由で、もし誰かが私の家族に不当な影響を与え、欺いているとわかったら、(うはははは) もし誰かが私の教会の家族にそれをしたら、それは起こりません。私たちは皆さんに誓います。この教会を狼たちから守るために、私たちに協力していただけませんか？ 狼はここには入れないし、近づくことさえできません。実際、狼は教会の前のカムハイウェイ(道路)も通るべきじゃありません。OK。

カポノ、上がってきてください。私自身から、私を同様にこの大切な人たちを、救ってください。ご起立ください。厳しいです。きついです。皆さんは大丈夫ですか？ これを受け取りましたか？ この警告に耳を傾けますか？ なぜこれがそれほど重大な警告なのか、何が問題なのか、おわかりですか？ ありがとうございます。素晴らしい教会であり、牧師の仕事を喜びにしてくださり感謝します。それは喜びであり特権です。祈りましょう。お父様、ありがとうございます。OK。主よ、ここからあなたにお願いします。ここはあなたの教会です。私たちはあなたのしもべです。主よ、私たちをお守りください。主よ、私たちに見極めを与えてください。主よ、この警告を感謝します。私たちはこの警告に耳を傾け、この警告が必要です。特に今は、本当に悪くなっているからです。主よ、悪霊の異端教理を浸透させるこれらのインフルエンサーが直ちに認識され、聖書的に対処されますように。そうすれば、私たちがこのあなたの教会で、あなたの御言葉に耳を傾ける忠実な者として見つけてもらえます。私たちにその恵みをお与えください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7